

【学校の教育目標】

心ゆたかたで たくましい苗木の子

よく考える子

心やさしい子

じょうぶな子

《児童の実態》

・学級目標に向かって、学級全体で努力しようとする意識が高い。
・授業がわかると感じている児童の割合が高いが、実際の習熟には差がある。基礎学力の習熟が課題である。
・失敗を恐れず最後まで粘り強く取り組む姿勢、主体的に取り組む姿勢をさらに高めていくことが課題である。

《めざす子ども像》

- 自分から求めて学ぶ子
- 仲間と共に成長する子
- 失敗を恐れず挑戦し、粘り強くやりぬく子

【令和8年度の経営方針】

笑顔いっぱい!

やりたいこといっぱい!

の楽しい学校

【中津川市の方針と重点】

目指す姿 「よりよいひとりだち」

方針 生活・学習における基礎基本の習得とたくましい子の育成

【重点1】 「笑顔いっぱい!・・・仲間との温かい関わりづくり」

①子供が主役になる、自分で考え動くことを大切に指導

- ・委員会活動・係活動・班活動による自治力の育成
- ・行事のねらいを明確にし、児童が主体的に動かす
- ・命を第一に考えた生活

②話し合い活動を大切に相互理解させる

- ・折り合いをつけて実行できる学級集団づくり

③人権意識を高める活動を子供と共に作り出す

- ・「にこぽか」の推進・あいさつ・異学年交流

評価の指標

- ①やり方を考えて自分から仕事をすることができた(90%以上)
- ②学級の問題は自分たちで解決しようと話し合えた(80%以上)
- ③友達、先生、地域の人に自分から挨拶をすることができた(85%以上)
- ④ チクチク言葉・チクチク行動0 (90%以上)

【重点2】 「やりたいこといっぱい!」・・・主体的に取り組む学習・粘り強く取り組む活動

①取り組む意味を明確にし、学習の基礎・基本の定着を図る

- ・学習姿勢づくり・家庭学習・読書の習慣化・運動の習慣化

②主体的に学ぶための授業改善

- ・達成感のある終末・意図性のある交流活動

③失敗してもあきらめず、最後までやりぬく心を育てる

- ・伸びを実感できる体力向上、自分から運動する
- ・掃除五つ星の達成

評価の指標

- ①学習姿勢を整えて授業に取り組んだ(85%以上)
- ②仲間の意見のよさに気付いて伝えることができた(85%以上)
- ③仲間と交流することで授業がよくわかった(90%以上)
- ④休み時間は外で元気に遊んだ(70%以上)

【研推】重点活動

- 重点2-② 交流活動の工夫
- 重点2-② 達成感のある終末
- 重点1-② 学級経営の土台づくり

【学習部】重点活動

- 重点2-① 基礎学力の定着
読書習慣の定着
- 重点1-③ にこぽか、挨拶の推進
- 重点1-① 児童会・委員会活動

【生活部】重点活動

- 重点1-③ 豆学校
- 重点2-③ 清掃活動
- 重点1-① 委員会活動

【健康安全部】重点活動

- 重点2-③ 運動の習慣化
- 重点2-③ 体力向上
- 重点1-① 委員会活動

【基盤となる学校の構え】

○常に危機感をもち、生徒指導体制の充実に努める

・報・連・相の徹底 ・速やかな行動 ・共通理解、組織的行動 全職員が意識して「初動が遅い、見届けが甘い、継続性が弱い」指導を排除する 些細な兆候も見逃さない指導を確立する

○組織として教育相談力の向上に努める

・教育相談体制の確立 定期的なアンケートと日常的な教育相談で、児童の「不安」「不満」「不信」をキャッチする

○家庭や地域社会を巻き込み、心を育てる道徳教育の充実に努める

・道徳の指導を充実させ、児童の道徳性を高める 児童とともに「思いやりに欠ける言動がない、温かさに溢れる学校づくり」を推進する

○安心安全に過ごせる校舎内環境づくりに努める

・清掃活動の充実 ・教室等の整理・整頓 ・ユニバーサルデザインの視点

○特別支援教育の充実に努める

・個別の教育的ニーズを有する児童の指導について、学校全体で取り組む体制を充実する

○学校評価システムを活用し、学校運営の改善、信頼される学校づくりに努める

・学校運営の改善は、児童の意見、自己評価、保護者アンケート、学校関係者評価、学校運営協議会の意見を取り入れて推進する

○小中学校・地域との連携をさらに推進する

・ねらいに沿った児童生徒の交流、教員同士の交流を推進する ・持続可能な形で「地域と共にある学校」を目指す